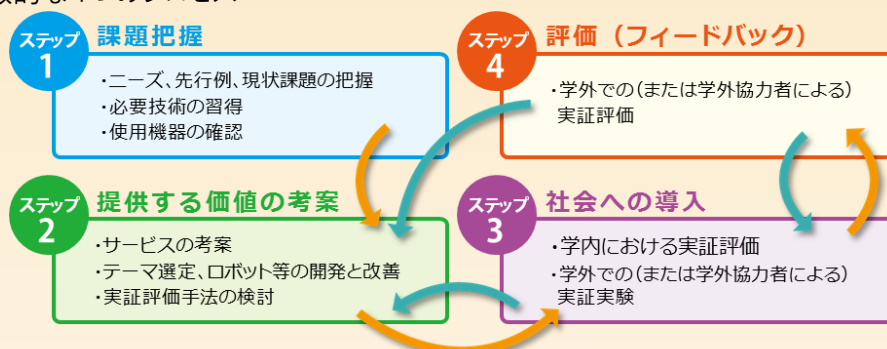


日本工学教育協会 第65回年次大会 オーガナイズド・セッション 「社会実装を通じた科学技術イノベーション教育」

趣 旨

社会実装教育とは、実社会の問題と正面から向き合い、他者との対話で工学的な解決策を創出し、社会の人々と価値を共創するプロセスを通じた体験重視型イノベーション教育です。「自ら考えて行動する力」、「社会とつながる力」等の汎用能力を涵養し得る社会実装教育の魅力と展望について、基調講演並びに一般講演を踏まえて参加者とともに考えます。

社会実装教育の特徴的な4つのプロセス



日 時 平成29年8月29日(火)8:55～12:15

会 場 東京都市大学世田谷キャンパスF会場 3階13P教室 (東急大井町線尾山台駅下車徒歩12分)

プログラム

8:55- 9:00 オーガナイズド・セッションの趣旨説明

大塚 友彦(東京高専)

◆基調講演

9:00- 9:20 社会実装教育が求められる背景を考える

浅野 敬一 (阪南大)

9:20- 9:40 科学技術イノベーション教育の体系化に向けて

佐藤 知正 (東京大)

9:40-10:00 高専教育に学ぶ～卒業生キャリア調査分析より～

矢野 眞和 (東工大)

◆一般講演

10:00-10:15 特別支援学校との連携による社会実装教育の実践

神里志穂子(沖縄高専)

10:15-10:30 社会実装教育に参加した学生の社会人基礎力

永井 翠 (東京高専)

(休憩 15分 10:30-10:45)

10:45-11:00 ICT を活用したビジネスモデルの展開に向けた社会実装教育 久池井 茂 (北九州高専)

11:00-11:15 教育機関および地域密着型企業の混成状態下における社会実装

芦田 和毅, 中山 英俊, 鈴木 伸哉, 北山 光也 (長野高専)

11:15-11:30 地域伝統文化の3次元技術による社会実装

藤原 康宣, 鶴沢 知弘 (一関高専)

11:30-11:45 建設現場実装実験を通じた社会実装ロボット教育の実践

青木 悠祐 (沼津高専)

11:45-12:00 図書館を身近にするためのロボットの開発

川村 壮司 (小山高専)

12:00-12:15 「やり抜く力」の主観評価の有効性に関する考察

大塚 友彦 (東京高専)

オーガナイザー

大塚 友彦 (東京高専), 多羅尾 進 (東京高専), 伊澤 悟 (小山高専)

その他

日本工学教育協会第65回年次大会のオーガナイズド・セッションとして開催されます。

聴講に際しては、別途、年次大会参加費が必要になります。

第65回年次大会に関する詳細は、URL をご参照ください。 <https://www.jsee.or.jp/taikai/>